



## 第5回常任理事会

- 日時** 平成18年6月13日(火)18:00～19:21
- 場所** 北海道医師会館9階・理事会室
- 出席者** 飯塚会長、長瀬・赤倉各副会長、三宅・榊山・浜上・山本・宮本・北野・渡辺・三戸・目黒・原田・藤井各常任理事、高木監事  
(事務局：河村事務局長ほか12名)

### 報告事項

1. 第49回日本糖尿病学会[5月25日(木)～27日(土)]について(山本常任理事)  
本年度は、東京慈恵会医科大学・田嶋先生が学会長となって開催された。生活習慣病の予防と、今後の対策についての市民公開講座等、昨今問題となっている糖尿病の予防・治療について多くの発表があった。北海医師会としても、今後道内3大学と連携をとり研修会等を開催していく予定。
2. 北海道教育庁との打合せ[6月1日(木)]について(三戸常任理事)  
道教委より、教職員検診センターに関する件ほか4件について情報提供を受けた後、意見交換を行った。
3. 北海道医師会・北海道保健福祉部看護対策関係懇談会[6月1日(木)]について(三宅常任理事)  
道側から北海道の看護職員確保対策や看護職員需給見通し、看護職員の養成等について、当会からは准看護師の実習病院確保と看護配置基準について、それぞれ話題提供し、懇談を行った。
4. 第1回北海道医師会・北海道保健福祉部定

### 例懇談会[6月5日(月)]について

(宮本常任理事)

河合医療保健局長ほか顔ぶれが一新した北海道保健福祉部と定例懇談会を開催した。道からは、新たな医療制度改革の主眼と対応、平成20年度から施行する北海道の保健医療福祉計画の内容、今後10年かけて取り組むとしている北海道の市町村国保の安定化策について説明がなされた。当会からは、患者の状況に配慮した施策を行うよう要請した。

5. 北海道産業保健活動推進協議会[6月6日(火)]について(北野常任理事)  
本年度改選期にあたり、会長に産業保健推進センター・三宅所長、副会長に当会・長瀬副会長と労働局・佐々木労働基準部長が再選された。議事で「心の健康の指針」、「過重労働による防止対策」、「地域・職域連携推進事業」、「産業医共同選任事業」についてそれぞれ報告・要望があった。意見交換では50人未満事業所の過重労働について活発な意見が行われた。
6. 第1回産業保健活動推進委員会[6月6日(火)]について(北野常任理事)  
平成18年度の産業保健研修会の研修会は5回開催することを決定。また産業保健活動の推進方策については、産業医の資質向上を図ることでアンケート調査をした結果を踏まえ、産業医契約の確立、活動の場の確保等について推進することとした。
7. 薬物乱用防止教室講習会[6月12日(月)]について(原田常任理事)  
学校関係者、警察、行政、薬剤師等38名が出席して開催された。シンポジウムでは、道警、行政、教師それぞれの立場から、現状の報告と薬物乱用防止への取り組みについて提言があり、最後に単発的な指導より継続が効果ありとして、次年度以降も実施することが確認され終了した。
8. 参議院厚生労働委員会地方公聴会[6月12日(月)]について(山本常任理事)  
千歳全日空ホテルで開催された医療制度改革関連法案の公聴会に小職が意見陳述し、北海道の地域医療の問題点として、小児科医、産婦人科医などが確保できない状況にあること、在宅介護を推進し療養病床の再編を求める国の施策が、医師や医療施

設が偏在している本道にいかにかに大きい打撃を与えるかを医師会の立場から訴えた。

#### 9. 中央情勢報告（山本常任理事）

わが国の国際収支・税収の黒字基調の状況、雇用等の社会情勢、厚労省「社会保障の在り方に関する懇談会」での給付と負担の見直し論議等について解説した。

#### 10. 外部各委員会報告

##### (1) 第1回北海道小児救急医療体制整備推進協議会[6月5日（月）]について

（三戸常任理事）

会長に富樫委員、副会長に山中委員、三河委員を選出後、小児救急電話相談、小児救急地域医師研修会の実施結果等が報告された。協議では、小児救急電話相談事業等についての検討を行った。

##### (2) 第1回北海道発達障害者支援体制整備検討委員会[6月7日（水）]について

（三戸常任理事）

発達障害者支援に関する実態調査を行うにあたり、調査票作成のため、事前に北海道学習障害児・者親の会などの18名を調査対象としてアンケート調査（パイロット調査）を行った。その結果を踏まえて検討したところ、調査票がまとまったので、実態調査を実施することとなった。

#### 11. 各部報告

##### (1) 第1回情報広報部担当理事会・第2回広報委員会合同会議[5月9日（火）]について（藤井常任理事）

当会ホームページ内に会員から募集した写真をもとにフォトギャラリーを開設することを決定した。すでに6月1日から募集を開始しており、9月1日公開の予定である。日医レセプトソフトの稼働状況は、4月14日現在における稼働レベル1（同ソフトのみで運用）が全国で2,016施設、道内では41施設である。電子メールによる情報提供サービスについては、日医白クマ通信のうち他都府県の情報で当会会員に直接関係のないものは転送を省くこととした。北海道医報について、第1053号（6月1日付）の掲載内容を決定し、各専門部の部長執筆によるシリーズ「専門部から」、役員のプロフィール等の新企画記事について検討した。また、医報を綴じるファイルのデザインを決定した。

##### (2) 第1回救急医療部担当理事会[5月22日（月）]について（目黒常任理事）

平成18年度救急医療部の所管事項を確認し、開催日程等を決定した。また、平成17年度休日夜間診療確保対策事業の実績、補助金の支払い方法の変更、小児救急地域医師研修事業の平成18年度継続に伴い、各都市医師会に対し研修会開催の意向調査を行っていること等を報告した。

##### (3) 第2回医療政策部担当理事会[5月22日（月）]について（山本常任理事）

本年度の医政講演会は講師に厚労省医政局・松谷有希雄局長を迎え、12月2日（土）午後4時から開催、政経問題懇話会は8月19日（土）午後6時から開催し、北大大学院法学研究科・宮本太郎教授に講演をお願いすることとした。

##### (4) 第3回医療政策部担当理事会[6月9日（金）]について（山本常任理事）

6月12日（月）開催の参議院厚生労働委員会北海道地方公聴会の意見陳述について検討した。

##### (5) 医療保険部（榊山常任理事）

6月9日、道社会保険事務局と「今年度の指導実施医療機関」について打合せを行った。その後、北海道難病連・北海道肝炎友の会から、「特定疾患治療研究事業における文書料有料化の実施見送りに関する要望書」を受けたことに対する対応を医療保険部で協議した。

#### 協議事項

##### 第1号 日本医師会医療政策会議委員の委嘱に関する件（宮本常任理事）

〈決定〉

飯塚会長が就任する。

##### 第2号 日医総研戦略会議委員の委嘱に関する件（宮本常任理事）

〈決定〉

河西札幌医副会長が就任する。

##### 第3号 北海道地方障害者施策推進協議会委員の推薦に関する件（宮本常任理事）

〈決定〉

長瀬副会長を推薦する。

##### 第4号 北海道特定不妊治療費助成事業検討協議会委員の推薦に関する件

（宮本常任理事）

〈決 定〉

藤井常任理事を推薦する。

第5号 道民の健康づくり推進委員会委員の推薦に関する件（宮本常任理事）

〈決 定〉

引き続き柳内常任理事を推薦する。

第6号 北海道犯罪被害者等支援基本計画（仮称）検討協議会委員の推薦に関する件（宮本常任理事）

〈決 定〉

小職を推薦する。

第7号 過疎地勤務医総合臨床研修運営委員会委員の推薦に関する件（宮本常任理事）

〈決 定〉

引き続き赤倉副会長を推薦する。

第8号 結核予防会北海道支部理事の推薦に関する件（宮本常任理事）

〈決 定〉

引き続き加藤副会長を推薦する。

第9号 北海道腎臓バンク理事の推薦に関する件（宮本常任理事）

〈決 定〉

飯塚会長を推薦する。

第10号 日本医師会生涯教育講座等の認定に関する件（渡辺常任理事）

〈決 定〉

申請のあった日医生涯教育講座64件、道医認定生涯教育講座60件、合計124件を承認する。

## 第6回常任理事会

日 時 平成18年6月27日(火)18:00～19:43

場 所 北海道医師会館9階・理事会室  
出席者 飯塚会長、長瀬・赤倉・加藤各副会長、柳内・三宅・榊山・浜上・山本・宮本・北野・渡辺・三戸・小山・目黒・原田・藤井各常任理事、澤田・高木各監事  
(事務局：河村事務局長ほか12名)

報告事項

1. 第1回都道府県医師会長協議会[6月20日(火)]について(加藤副会長)

唐澤会長挨拶の後、執行部ならびに各府県から提出された16項目の議題について協

議された。

2. 中央情勢報告(赤倉副会長)

1) 第164回通常国会で成立した医療関連8法案と21項目の付帯決議、2) 自民党・歳出改革に関するプロジェクトチームのまとめた削減案とそれに対する日医の見解、3) 自民党税調での消費税の社会保障財源化の検討状況等について解説した。

3. 外部各委員会報告

(1) 北海道学校保健審議会[6月15日(木)]について(赤倉副会長)

会長に当会の飯塚会長、副会長に北海道町村教育委員会連合会の岸田氏を選出したのち協議に入り、「学校保健」及び「学校安全」文部科学大臣賞表彰について審議を行い、推薦候補を決定した。

(2) 北海道犯罪被害者等支援基本計画検討協議会[6月20日(火)]について

(宮本常任理事)

昨年12月、政府は同年4月施行の「犯罪被害者等基本法」に基づき「犯罪被害者等基本計画」を策定したが、都道府県レベルでの基本計画の策定を求めてきたことから、北海道では5月から庁内検討会議で検討を開始するとともに、犯罪被害者等の支援に関わる道内関係者の意見を計画に反映するため、「北海道犯罪被害者等支援基本計画検討協議会」を設置し検討を行うこととした。その第1回協議会が開催され、当日は道から協議会設置の趣旨や基本法・基本計画の概要などの説明を受け意見交換を行った。道は4回ほどの年内協議を経て、基本計画を3月までに策定する方針である。

(3) ドクターヘリ運航調整委員会[6月21日(水)]について(目黒常任理事)

委員長に札幌医大・浅井教授、副委員長に小職が引き続き選出された。平成17年度ドクターヘリ運航実績、平成18年度におけるドクターヘリ運航に係る取り組み課題について報告後、運航要領の一部改正について協議を行い、了承された。

4. その他

(1) 北海道ドクターズゴルフ協議会役員会[6月25日(日)]について

(北野常任理事)

役員の一部改選、前年度大会の決算報

告、次年度、次次年度の開催地について協議を行った。次年度（第41回）大会は釧路市医師会、次次年度（第42回）は旭川市医師会が担当することになった。ゴルフ大会は札幌市医師会・上笠会長はじめ役員の方々の絶大なご協力により、天候に恵まれ盛会の内に終了した。前年度に続き、2大会連続してホール・イン・ワンが記録された。

#### 協議事項

##### 第1号 母体保護法医師指定に関する件 (宮本常任理事)

〈決定〉

6月21日の審査委員会で指定「可」とされた再審2名の申請者を指定医師とすること、ならびに施設名称変更1件の申請を承認する。

##### 第2号 北海道子ども発達支援推進協議会委員の推薦に関する件 (宮本常任理事)

〈決定〉

三戸常任理事を推薦する。

##### 第3号 日本医師会認定産業医の認定申請に関する件 (小山常任理事)

〈決定〉

認定要件を満たした更新66名の申請を承認。日医へ推薦する。

##### 第4号 日本医師会認定健康スポーツ医の認定申請に関する件 (小山常任理事)

〈決定〉

認定要件を満たした更新8名の申請を承認。日医へ推薦する。

##### 第5号 日本医師会生涯教育講座等の認定に関する件 (渡辺常任理事)

〈決定〉

申請のあった日医生涯教育講座44件、道医認定生涯教育講座36件、合計80件を承認する。

##### 第6号 その他

(1) 7月行事予定に関する件 (事務局)

〈決定〉

一部追加の上、決定。

## 道医の動き

6月11日 地方公聴会に関する打合せ  
 6月12日 三役会、参議院・厚生労働委員会地方公聴会(千歳市、山本常任理事)、薬物乱用防止教室講習会(旭川市、原田常任理事)  
 6月13日 第5回常任理事会、情報広報部担当理事会・広報委員会合同会議  
 6月15日 禁煙推進フォーラム打合せ(旭川市、山本常任理事)  
 6月16日 保健医療局長との懇談、産業保健研修会(滝川市、目黒常任理事)  
 6月17日 都市医師会長協議会  
 6月19日 三役会  
 6月20日 日医理事会(飯塚会長)、都道府県医師会長協議会(飯塚会長、加藤副会長)  
 6月21日 母体保護法指定医審査委員会

6月25日 北海道ドクターズゴルフ40周年記念大会(飯塚会長、長瀬副会長、榊山・北野各常任理事)  
 6月26日 三役会  
 6月27日 第6回常任理事会、学術部担当理事会  
 6月28日 医事紛争処理委員会  
 6月29日 北海道医師会・北海道看護協会懇談会、未成年者喫煙防止講演会(小樽市、柳内・山本各常任理事)、日医総研戦略会議(河西委員)  
 6月30日 北海道社会保険事務局との打合せ、マーク・ギブンス氏との懇談、未成年者喫煙防止講演会(遠軽、柳内・山本各常任理事)  
 7月 3日 三役会  
 7月 4日 北海道小児科医会との打合せ  
 7月 5日 地区別事務懇談会(中央・後志ブロック)  
 7月 6日 地区別事務懇談会(道南・日胆ブロック)  
 7月 7日 指定時講習会、日本病院学会(～8日、岡山市、柳内・三宅各常任理事)  
 7月 8日 医師会の在り方検討委員会  
 7月10日 三役会